



## 2022年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年12月7日

上場会社名 株式会社Casa 上場取引所 東  
 コード番号 7196 URL <https://www.casa-inc.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮地 正剛  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 高杉 雄介 TEL 03-5339-1143  
 四半期報告書提出予定日 2021年12月7日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年1月期第3四半期の連結業績（2021年2月1日～2021年10月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年1月期第3四半期	7,837	3.0	989	20.7	1,064	23.4	645	14.8
2021年1月期第3四半期	7,609	8.3	819	△31.6	862	△29.9	562	△28.2

(注) 包括利益 2022年1月期第3四半期 732百万円 (36.9%) 2021年1月期第3四半期 535百万円 (△30.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年1月期第3四半期	64.72	61.39
2021年1月期第3四半期	55.56	52.32

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年1月期第3四半期	13,347	7,040	52.7
2021年1月期	13,416	6,811	50.8

(参考) 自己資本 2022年1月期第3四半期 7,037百万円 2021年1月期 6,809百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年1月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2022年1月期	—	0.00	—		
2022年1月期（予想）				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年1月期の連結業績予想（2021年2月1日～2022年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,379	1.5	1,038	0.6	1,117	2.5	658	7.8	66.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年1月期3Q	11,082,700株	2021年1月期	11,082,700株
② 期末自己株式数	2022年1月期3Q	1,152,746株	2021年1月期	947,446株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年1月期3Q	9,977,519株	2021年1月期3Q	10,119,430株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」という。）による厳しい状況が徐々に緩和されつつあるものの、引き続き持ち直しの動きに弱さがみられる状況となりました。今後の先行きについては、経済社会活動が正常化に向かうなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあり、持ち直しの動きが続くことが期待されておりますが、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの関連市場である賃貸不動産市場におきましては、外出・移動の自粛を伴う緊急事態宣言発出等の影響により、転居ニーズが低調に推移した一方で、単身世帯の増加や2020年4月の民法改正等の影響により、家賃債務保証サービスに対する需要の高まりは継続しております。また、テクノロジー化が遅れていた不動産業界において、感染症拡大で顕在化した課題を克服すべく、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進する動きが高まっております。

このような事業環境を背景に、当社グループにおいては「人々の健全な住環境の維持と生活文化の発展に貢献し、豊かな社会を実現する」という企業理念のもと、顧客の状況に応じたサポートに努めました。また、成長のための先行投資として、不動産会社向け契約管理システム「CasaWEB」の追加開発や2021年9月にオンライン賃貸仲介プラットフォームを営むAlong with株式会社を連結子会社化いたしました。お部屋探しから家賃決済までをワンストップで提供することで代理店との関係強化及び新規代理店の増加を図ってまいります。

新規契約件数は、代理店社数が増加（前第3四半期連結会計期間末に比べ950社増加し10,684社）した一方で、代理店ごとに採算性の見直しを実施した結果、前年同期比23.5%減の82,977件となりました。その結果、保有契約件数は前第3四半期連結会計期間末に比べ8,513件増加し565,662件となり、既存契約からの年間保証料の増加もあり、売上高は前年同期を上回りました。

求償債権残高は、前連結会計年度の緊急事態宣言時の経験やノウハウを活かし、保証引受審査及び債権管理体制の強化を進めた結果、家賃の滞納発生率は想定内で推移しており、また、回収率の改善が図られたため、適切な水準を保っております。

養育費保証事業においては、養育費の不払い防止に向け自治体が対策を打ち出すなか、自治体へのアプローチ、オウンドメディア「ママスマ」の運営、積極的なセミナーの開催などにより、その認知度向上に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,837,963千円（前年同期比3.0%増）、営業利益は989,376千円（前年同期比20.7%増）、経常利益は1,064,547千円（前年同期比23.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は645,743千円（前年同期比14.8%増）となりました。

なお、のれん償却額196,425千円を販売費及び一般管理費に計上しております。

※当社グループの報告セグメントは家賃債務保証事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいためセグメントごとに記載しておりません。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ69,051千円減少の13,347,747千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ880,687千円減少の5,946,755千円となりました。これは主に、現金及び預金が781,357千円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ811,635千円増加の7,400,992千円となりました。これは主に、投資その他の資産のその他に含まれる投資有価証券が600,178千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ297,983千円減少の6,307,085千円となりました。これは主に、流動負債の未払法人税等が359,016千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ228,932千円増加の7,040,662千円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により645,743千円増加した一方で、剰余金の配当により304,057千円減少したこと、また、自己株式を199,932千円取得したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年1月期の通期業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、2021年3月11日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2021年12月7日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,177,530	2,396,173
売掛金	1,261,254	1,257,423
求償債権	3,927,971	3,960,937
未収入金	778,862	750,537
その他	177,209	193,179
貸倒引当金	△2,495,385	△2,611,495
流動資産合計	6,827,443	5,946,755
固定資産		
有形固定資産	60,554	58,519
無形固定資産		
のれん	3,317,412	3,251,651
その他	536,272	751,870
無形固定資産合計	3,853,685	4,003,521
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,381,882	2,458,462
その他	293,233	880,487
投資その他の資産合計	2,675,116	3,338,950
固定資産合計	6,589,356	7,400,992
資産合計	13,416,799	13,347,747
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	—	12,000
未払法人税等	466,439	107,422
前受金	4,751,644	4,671,744
賞与引当金	126,605	195,142
債務保証損失引当金	135,396	138,584
その他	1,121,173	1,131,523
流動負債合計	6,601,257	6,256,417
固定負債		
長期借入金	—	48,000
その他	3,811	2,668
固定負債合計	3,811	50,668
負債合計	6,605,069	6,307,085
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,567,053	1,567,053
資本剰余金	1,567,053	1,567,053
利益剰余金	4,857,376	5,199,062
自己株式	△1,150,415	△1,350,347
株主資本合計	6,841,068	6,982,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△32,017	55,160
その他の包括利益累計額合計	△32,017	55,160
新株予約権	2,679	2,679
純資産合計	6,811,730	7,040,662
負債純資産合計	13,416,799	13,347,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年10月31日)
売上高	7,609,880	7,837,963
売上原価	2,965,316	3,105,372
売上総利益	4,644,563	4,732,590
販売費及び一般管理費	3,825,049	3,743,214
営業利益	819,514	989,376
営業外収益		
受取利息	38	116
受取配当金	402	3,426
償却債権取立益	33,329	57,391
補助金収入	6,617	3,300
受取保険金	—	10,000
その他	4,482	7,819
営業外収益合計	44,870	82,053
営業外費用		
支払手数料	2,049	2,369
特別調査費用	—	4,512
営業外費用合計	2,049	6,882
経常利益	862,336	1,064,547
特別利益		
投資有価証券売却益	50,040	—
その他	243	—
特別利益合計	50,283	—
特別損失		
減損損失	—	31,312
特別損失合計	—	31,312
税金等調整前四半期純利益	912,620	1,033,235
法人税、住民税及び事業税	679,413	453,537
法人税等調整額	△329,077	△66,046
法人税等合計	350,335	387,491
四半期純利益	562,284	645,743
親会社株主に帰属する四半期純利益	562,284	645,743

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年10月31日)
四半期純利益	562,284	645,743
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,775	87,178
その他の包括利益合計	△26,775	87,178
四半期包括利益	535,508	732,922
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	535,508	732,922

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2021年3月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式205,300株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が199,932千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,350,347千円となっております。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関する会計上の見積り）

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）（新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関する会計上の見積り）に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。